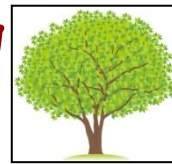


# 小枝のキーホルダーづくり



活動場所	実習棟、プレイルーム	自然の家にあるもの	ボールチェーン、ストラップ、ヒートン、活動眼(以上、有料)
所要時間	1～1.5時間		小刀、のこぎり、ブルーシート
人数	制限なし	利用者で用意するもの	ペン、木工用ボンド、周辺で取ってきた木の枝、軍手、ポスターカラー、新聞紙

自然の家は山に囲まれ、周辺にはたくさんの木の枝が落ちています。その木の枝を使って、オリジナルキーホルダーを作りましょう。長いものはのこぎりを使って小さくしたり、小刀で先を削ったりすることで顔を書いたり、えんぴつのようにすることができます。

## 小枝のキーホルダーづくり

のこぎりや小刀を使ってオリジナルキーホルダーをつくろう！

のこぎり、小刀を  
使う時の軍手

▲片方だけ  
使います。



のこぎりや小刀を  
持つ手 → 軍手はしない

→ 軍手はしない

小枝を持つ手 → 軍手をつける

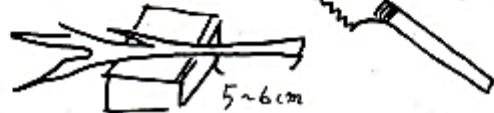
小刀を使う

のこぎりを使う

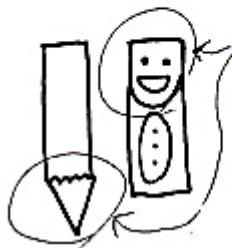
小枝は、5~6cmくらいに切りましょう。

台の上に小枝を  
置きます。

▲切りたい所は、  
台からはみ出す  
ようにします。

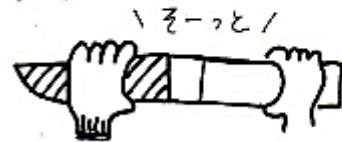


☆のこぎりは、引く時に切れます。



えんぴつのようにしたり、  
顔を書きたい時は、  
小刀を使ってけずります。

① 小刀のキャップは  
ゆるくはずします。



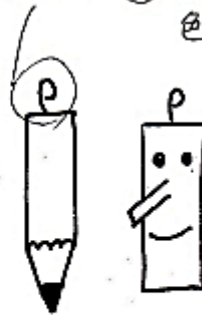
☆ねじのよう  
に回してつけます。

② 軍手をしている手で「おす」ように  
外へ、外へ「けず」ります。



▲けずる先に  
人がいないか  
かよくんしょう。

③ ヒートンをつけたり、  
色をつけたりしたら完成！



### とくに大切なこと

- ① 軍手は片方の手だけにつけましょう。
- ② 小刀を使うときは周りに気をつけて使いましょう。
- ③ 小刀はキャップと小刀本体の番号があっているか確認して、同じ番号の箱に片づけましょう。

## 1. 学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
<ul style="list-style-type: none"><li>・小刀を使う活動を楽しみながら枝や木の棒を削って、作りたいキーホルダーや小物を作ることができる。</li><li>・自分の選んだ木材と使う道具の特徴を考えながら進んで作品を作ることができる。</li></ul>	図画工作	4年「サクサク小刀名人」 4年「使ってみよう ざいりょうと用具」
<ul style="list-style-type: none"><li>・木材や枝、葉などを加工し自然にあるものの素晴らしさを理解するとともに、森について興味を持ち、調べることができる。</li></ul>	総合的な学習	「環境」

## 2. ポイント

### ア) 活動前

- ・事前に学校や家の周辺で枝を探して、持って来ることができる。
- ・ヒートンや活動眼、ボールチェーン等を使う場合は事前に注文する。
- ・ポスターカラーやボンドなどは各団体に用意する。
- ・のこぎりや小刀を使うので、軍手が必要である。
- ・プレイルームで活動する際はブルーシートを敷き、ポスターカラーやボンドを使う際は新聞紙を敷く。

### イ) 活動中

- ・軍手をしっかりとつけているか確認する。
- ・刃物を扱う。ふざけないよう安全指導をする。
- ・のこぎりは使う場所を決め、必ず指導者がつくようにすること。
- ・小刀の使い方は左頁を示して指導する。

### ウ) 活動後

- ・貸し出したのこぎりや小刀が全て返却されているか確認する。
- ・小刀は番号がふってあるので、その番号の箱にしっかりと返されているか、キャップと本体の番号が合っているかなどを確認する。
- ・活動が終わったら木くずなどを集めること。プレイルームの倉庫にほうきとちりとりがある。ちりとりで集めたゴミはプレイルームわきのゴミ箱へ捨てる。

## 3. 安全対策について

--